



愛ランド いわて



特集 まち・むら・地域のおもしろ探検隊

協議会ニュース 第3回「愛ランド いわて」
県民運動大会

まちづくり・もの造り・人づくり 釜石市立
尾崎小学校

ほんだ・ほんだ・イワテ グラフィックアーティスト
山口 エミ子さん

るつくばあそん ジョール・クレンツさん

No.7

1997.12.20

【地域花壇の部】＊最優秀賞＊ 第13区自治会(千厩町)



飛び立とう—あなたとともに

こころが真ん中。

私たちが大切にしようとしているのは心です。

「ほんとうにお客さまのためになることは何か」

65年目を迎えた今、

私たちはみなさまに選んでいただける銀行を目指して、

さらに努めてまいります。



岩手銀行

特集

まち・むら・地域のおもしろ探検隊

「あれもしなきゃ、これもしなきゃ……」
「あんなこともしたい、こんなこともしたい……」

と思いつながら毎日が忙しくすぎていく……。そんな皆さんにご紹介したい人達がいます。ここで取り上げるのは

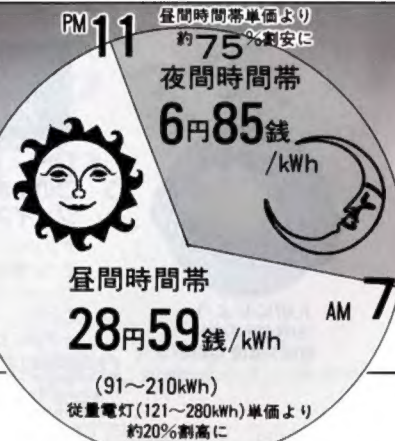
『愛ランドいわて』の編集スタッフが探検隊の気分で集めてきたまち・むら・地域の情報です。

毎日の暮らしと、私たちの住むいわてを見つめ直すきっかけを、いわての自然との関わりの中から探してみました。
今回は「衣」「食」「住」。
少し、自分を変えられるヒントが見つかるかもしれません。



ぐんとお得な「やりくりナイト」
電化住宅にぴったりです。

夜11時から朝7時までの
電気料金を約**75%OFF**します。



東北電力

お近くの東北電力各営業所へお気軽にご相談下さい

野山に染めの材料は無限です

“衣^ゆいことだから広めたい”

スピニングラフト岩泉

代表 工藤 厚子
連絡先 0194-25-4006

「スピニングラフト岩泉」の結成は、昭和60年8月。当初から岩手にとことんこだわった素材での特産品開発をこころざし、手入れのいきとどいた小岩井農場の羊毛だけを使用した。染めは、岩泉周辺の山野に自生する植物すべてが材料となる。

人間の衣生活は、自然の恩恵とは無縁ではない。戦前、羊を飼育し、その羊毛から糸を紡ぐ生活風景は全国各地で見られた。

岩泉町は、昔の生活の知恵や伝統を現代に継承しようと、さまざまなまちおこし事業に取り組んでいる。中でも年齢60〜70歳、女性だけの「スピニングラフト岩泉」は、かつて岩泉一帯でも行われていた手紡ぎ毛糸を現代に復活させ、これを広めている15人のメンバーだ。



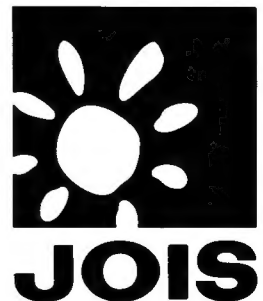
地球を壊してきた人類、しかし、地球を再生できるのも人類です。



大切にしよう。
かけがえない
地球・環境・資源

このままでは、地球は「砂漠の星」になってしまいます。ジョイスは牛乳パック回収を通じて、緑化運動を支援していきます。

アフリカ・サヘル地帯で進む砂漠化現象。これは地球から緑を奪うだけではありません。そこに暮らす人々の食物を奪い、命まで奪ってしまいます。その原因として問題視されているのが、過剰伐採などの人的要因です。私たちジョイスはこの問題から目をそらすことなく、積極的に取り組んできました。牛乳パック回収運動もそのひとつです。昨年一年間にお寄せいただいた牛乳パックは24.08t、回収によって得た収益は96,320円にもなりました。地球を壊してきた人類、しかし、地球を再生できるのも人類だけです。ジョイスをご利用の皆様、省資源活動にご協力をお願いします。



株式会社ジョイス
盛岡市東安庭2丁目1番30号 〒020-0824
Tel.019-623-6100 Fax.019-622-0473

◆回収により得た収益は「いわて牛乳パックリサイクルの会」を通じて、みどりを守るための募金として利用されます。



切り出された木があれば会員がもらいに出かけ、枝、葉、樹皮などをジックリ煮込む。薬品は決して使わない。胡桃は樹皮、果皮ともにあざやかな茶色。野ブドウは美しい紫色。背高泡立草はくっきりとした緑色。おがくずも貴重な材料となる。

色は洗うごとに落ちついて色艶をまします。しかも草木で染めた衣類は、人間のからだを守ってくれる薬用の効能をもっている。

これを自給自足した時代の手技そのままに、一人一台ずつもっている糸車で、ブーンブーンと紡ぐ。全工程約2カ月、すべてが手作業である。

自然の色100%のため、同じ毛糸

は二つと紡ぐことができない。軽くて着心地がよく、着減りしない実用性もかねそなえ、半世紀以上は身につけられる。セーター一着約7万円ほど。

一度着ると実感できる質の高さが、年々固定客の増加につながっている。

「製品といっしょに、昔からの手織りのぬくもりと岩手の大地の豊かさを伝えていきたい」と工藤さん。メンバーのモットーは、「健康と家庭は絶対に譲らないこと」「活動は自宅で家事をしながら」。

そして今年で活動は14年目を迎える。今も毎月2回はメンバーのミーティングを開き、作業中に感じた疑問などを熱心に話し合っている。



元気だからって、健康ですか。



大切なのは、栄養をキチッと吸収できるカラダです。

フリーダイヤル (通話料無料) **0120-11-8960** お客様相談センター
 岩手ヤクルト販売株式会社
 〒020-0125 盛岡市上堂4丁目3-4 ☎019-641-8960



シラカバから飲料ができます

エコロジー食ツ食

上郷まちづくり研究会

代表 工藤 定見
連絡先 019-652-2111

私たちが自給自足の生活をしていたころ、木は大切な生活の糧だった。木を切って家を建て、木を切って道具をつくり、木を燃やして暖をとる、そして木の実を食べ、油や薬をとった。一本の木の芽から根まですべてが人々の生活を支えていた。

遠野市上郷町の「上郷まちづくり研究会」（工藤定見会長、会員15名）。この研究会が最近熱心に取り組んでいるのが、シラカバ樹液の飲料水づくりである。採取をはじめてから今年で3年目。中心になっているのは石田孝夫さん（62才）である。

石田さんは一昨年春、北海道で開催された、国際樹液サミットに参加したが、そこでシラカバ樹液の素晴らしさに出会い、カルチャーショックを受けた。「シラカバから出る樹液が飲める。



水きれい
米うまい
おいしい“しるし”
パールライス

純情産地
いわて

生産と消費をむすぶ
JA 岩手県経済連
020-0022 岩手県盛岡市大通一丁目2番1号 ☎019-652-2111 (代表)

©ますむらひろし・コミックバーガー 1997

ほのかな甘みがあり、すっきりとしている。健康にもいいという。これは遠野でもぜひやってみよう」と――

石田さん自身はシラカバに関する知識は全くなかったが、かつて勤務した上郷地区内の大峰鉱山跡地に樹齢約30年のシラカバが百本ほどあるのをすぐに思い出した。

早速、遠野に戻り、試行錯誤をくりかえす。樹液が出るのは、新芽がでる前の四月下旬ごろに限られること、一本の幹に12ミほどの穴をあけてシーズンに約40ℓの樹液が採れることなどがわかった。採取後に、木の幹には虫などがすみつかないよう、くりぬいた穴を新しい木片で塞いでやると木が修復されることも分かった。採取の時に、幹の穴から樹液をこぼさず集めるために、農機具用の金具も改良した。これには石田さんの鉱山時代の経験が役立った。

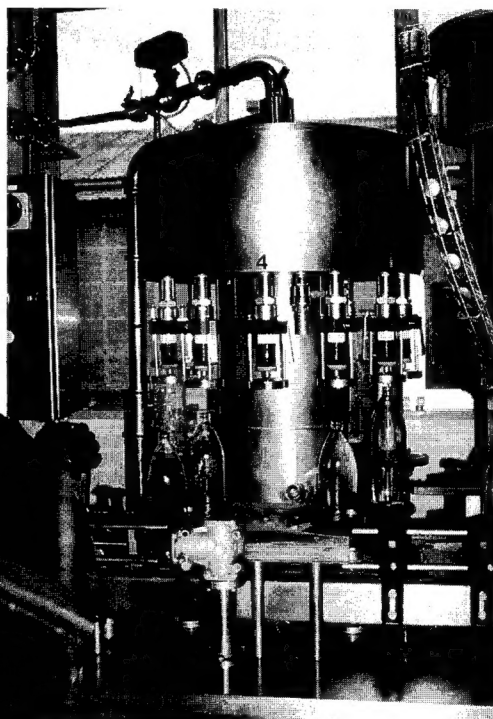
また、戦時中ロシアの収容所で日本兵が、このシラカバ樹液で飢えを癒したという経験者からの話も聞いた。シベリアの氷点下30度にもなる寒さの中での重労働で栄養失調になると、皮膚の毛穴が黒くなったが、春にこの樹液を飲むと、不思議に黒い斑点は消えたことから、シラカバ樹液は「命の水」と言われたという。

シラカバ飲料は、県内では山形村が樹液実用化にとりくんでいる。北海道美深町では民間業者が清涼飲料水として販売を始めた。今、まちづくり研究会では、農協の応援も得ながら、殺菌や加工保存の設備を整備する準備をすすめているところだ。

石田さんらは

「これは大切な山からの恵みです。ミネラルを多量に含み、健康増進や病後の滋養にもいい。早くまちおこしに「なげたい」と語る。研究会には、石田さんのよう

に退職後、入会した人や、現職の市議会議員、公務員、酒卸業、そして主婦ありと、さまざまなメンバーが顔を揃える。近年は活動の幅を広げ、地域の中学生を広島に派遣し、平和の尊さを学ぶ研修を行うなど、地域を担う人材育成にも熱心に取り組んでいる。

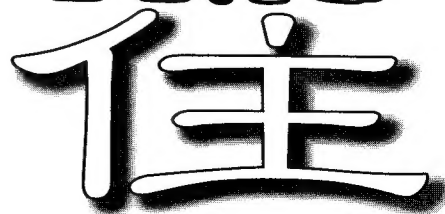


みちのく コカ・コーラ ボトリング 株式会社
MICHINOKU COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)
Coca-ColaとCokeはThe Coca-Cola Companyの登録商標です

環境家計簿をつけよう

買い物をした回数でどの位包装紙をもらうか、また不要になった容器をリサイクルしているか、調べるページ。買い物にいくたびにかなりの量の包装紙が集まる。ゴミを出さないためにも買い物のときに家から袋をもっていかなければ、と反省する人が多い。

●環境家計簿とは？

い
わ
て
生
活
協
同
組
合

●みんなの家から「地球」の収支を考える

エコロジーのエコは、ギリシア語で「みんなの家」を意味する「オイコス」が語源。私たちが暮らしのどんな時に環境に影響を与えているのか、そして「みんなの家」地球を守るためにどこを見直して行けばいいのか、これからのライフスタイルを見直すきっかけづくりとなっている。

寄稿

「私の暮らし方 私のケチケチライフ」

木村 明美

盛岡市津志田 12-19-18

我が家の水道使用量は3人家族で1ヶ月平均12〜15立方メートル、金額にして3,300〜3,500円程度に保たれている。電気はこまめに消灯、点灯するくらいしか努力できないが、家のほとんどの照明器具は蛍光灯で、あまり電力を消費しない。（ただし、子供が成長して、受験期に一人部屋にこもる時期は電気の消費量が多くなった。）電気料金の領収書兼請求書には前年同月の消費電力が記載されているので、出きる限りそれを超えないようにしている。

昨年の1月にパソコンと電気ポットを購入したところ、1ヶ月に100KWHも多くなったので、電気ポットにタイマーをつけ、家族が不在の時や就寝時にはスイッチが入らないようにしたなら、幾分消費量が抑えられた。今年の消費電力が一番少ないのは6月で251KWH。（最大は1月の488KWH）

私は結婚以来、家計を記録し、光熱費の

節約をしてきた。また、水は風呂の残り湯を洗濯の本洗いに使い、時にはバケツリレーで洗車もした。夏場には水温を下げ植木にかけたりもする。何度かトイレを洗い流すのにも試みたがいくら注意しても床に水がこぼれ、うまくいかない。（安い三角バケツや風呂からトイレなどに通じるポンプがあつたなと思う。）

ゴミの分別も個人でできる資源節約と思いい、けっこう努力している。古新聞、古雑誌を子供の回収に出すのはもちろんのこと、スーパーのレジ袋も繰り返し利用したり、自前の袋をもつて買い物にいったりする。牛乳パックやトレイ、空き缶、ビン、ペットボトルなどを分別し、指定の場所に持参するのも日常化している。頂物の包装紙、菓子、アイスのあき箱も丁寧にたためて資源ゴミに出す。

私は、特別のことをしているとは思っていないし、自分のしていることを家族に強要したこともないけれど、私が何日か家を

空ける時、家族は洗濯に風呂の残り湯を使ったり、冷めた湯を植木の水やりに活用している様子だ。東京で独り暮らしをしている娘は冬でも暖房は炬燵だけとか、夏でもできるだけエアコンをつけないようにしているとかいっている。（見ていない様でしっかり見られている。）

環境のことや家庭の光熱費について、地域のボランティアの人たちにアンケートをとったことがある。調査に協力してくれた半分の人は自分の家の光熱費の実態をよくつかんでいない人が多く、節約を心がける人とそうでない人とでは消費量で2〜5倍くらいの差があつた。

また、新聞に折り込んだあるチラシや共同購入チラシについても、目を通した後、どうしているかアンケートをとったところ、回答のあつた800人中2割の人は可燃ゴミに出していることが分かった。（その後の地域の話し合いではチラシ、包装紙も資源ゴミとして出そうと呼びかけた。）

さらに、別の会で県内から集まった人たちに1ヶ月の可燃ゴミの量を測定してもらったところ、可燃ゴミに残飯を混入するかどうかで約1kgの差が出た。回収された資源ゴミにしても大勢の子供達、老人、ボランティアのお母さん達の努力が最後まで生かされ、リサイクルされているかどうか本当は心配している。

私は、常に環境問題は、自分の足元にあると考え、「工夫し知恵を生かす」生活を心がけている。

北上山地で生れた原木を使用した
天然むく材の手づくり家具
素材・デザイン・機能…すべてを満足させたい。
完全オーダー家具を、ご奉仕価格でお見積りします。

木のぬくもり・手づくり家具の店

木のぬくもり・手づくり家具の店

盛岡市三ツ割1-9-1

お問い合わせはフリーダイヤルで

0120-632928



第3回「愛ランド いわて」

県民運動大会開催

平成9年10月30日（木）、二戸市民文化会館において、当協議会主催による第3回県民運動大会を開催しました。基調講演や実践発表、アトラクションの披露などをいただいた方々は、次のとおりです。

【活動実践発表】

「住民総参加の花のまちづくり」

宮崎県綾町教育委員会

社会教育課長 森山 喜代香さん

【基調講演】

「心の泉を求めて～あなたの」

まちから感動の風を～」

作詩・作曲家 中村 泰士さん

【活動実践発表】

「宇漢米伝説」

軽米町 創作太鼓の会

【アトラクション】

「上米沢鹿踊り」

二戸市 上米沢鹿踊り

保存会の皆さん

また、県民運動の推進に大きな功績のあった団体を「IWATEふるさとづくり賞」として、また、各地で花のあるまちづくりに取り組んでおられる方々を「第12回岩手県花いっぱいコンクール」入賞者として、表彰いたしました。

なお、花いっぱいコンクールに入賞した花壇の写真については、JR東日本のご協力を得て、昨年12月11日から24日まで、盛岡駅1階のコンコースに展示させていただきました。

【IWATEふるさとづくり賞】

（ふるさとづくり賞）

●花巻市手をつなぐ親の会障害者の自立に向けた活動の場として、福祉作業所（農場）や売店を開設

（ふるさとづくり奨励賞）

●釜石おかあさん人形劇

「あすなるキャラバン」幼稚園や小学校、福祉施設等で、人形劇の出演

講演を実施

●金田一友愛活動推進協議会

独居老人や虚弱者宅を訪問するなど、老人が安心して暮らせる地域づくりを実施

●宮古市

「わんぱく自然教室」を開設し、豊かだたくましく行動できる子供を育成



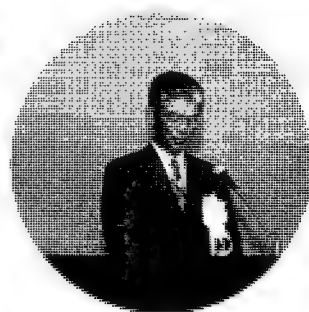
中村泰士さんによる基調講演▶



▲花いっぱいコンクール入賞花壇展



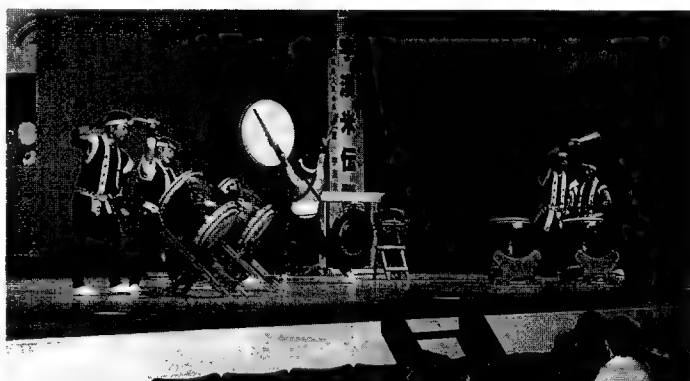
▲表 彰



▲活動実践発表
宮崎県綾町
森山喜代香さん



▲アトラクション「上米沢鹿踊り」



▲活動実践発表「宇漢伝説」



「愛ランドいわて ともカルタ」を作成

この度、「愛ランドいわて ともカルタ」をつくりました。
以前に県内の小学校の生徒さん方から募集した県民運動推進のための標語を使
って、実際に子供達が遊べるカルタにしてみました。
県民運動大会に参加された方々に記念品として配布しましたが、まだ若干残部
がありますので、ご希望の方はご連絡ください。

●連絡先・盛岡市内丸10の1 岩手県生活環境部 総務生活課内「愛ランドいわて」
県民運動協議会 ☎019(651)3111

海で働く両親の姿を自分の手でカレンダーに...

釜石市立尾崎小学校

問い合わせ先／釜石市平田 ☎0193(26)5131

太平洋を望む漁港の町、釜石市内にある尾崎小学校（千葉茂生校長、児童数37名）5、6年生が、毎年恒例の学校行事のひとつとして、海で働く漁師を題材に、版画カレンダーづくりに取り組んでいる。児童の父母の大半は漁業に従事。この「海の仕事・版画カレンダー」をめくると、刺し網、イルカの突きん棒漁などの、両親の月ごとの仕事が目でわかるようになっている。

版画は、船上や漁港で作業にあたる漁師の姿が題材。今年で13回目の製作となる。毎年違う絵柄だから、その図案選びがとくに難しい。漁師の表情、手足の動きをクロームアップする場合、漁の作業が分からないと描けないからだ。だから原画を描くために、家族や地元漁師を毎回、丹念に観察することになる。

汗をかいた額、太いロープを握る力強い手、海を見つめる真剣なまなざし。子供たちの目に映った、漁師のありのままの姿が版画になって、たくましく表現されていく。

印刷は赤、青、黒、緑色の4色刷り。休日と平日、月のテーマなどで色を使い分ける。きれいに仕上げるにはちょっとしたコツが必要。各教室には、刷り上がったカレンダーが次々に並べられ、その後綴じ込み作業に入る。自分たちの手掛けたものが、どんな形になっていく作業は楽しい。それを毎年皆が喜んでくれ、今年も届くのを待っていることも知っているのだ、余計楽しい。今年も上出来の仕上がりとなっている。

カレンダー作りは、毎年11月頃から5・6年生の児童の手で行われている。1月「刺し網」、5月「がぜ（ウニ）採り」、7月「イカ釣り」、11月「アワビ採り」、12月「ナマコ突き」など、月ごとにその時期の作業を題材にしている。表紙を含めて児



グーテンベルグ

1440年頃、独において、
世界初の金属活字による活版
印刷術を発明。

【印刷の原点からの出発】

急速に変貌する今日。

企業にも、個人においても創造性、独創性が
そして体験とコンセプトの大切さが求められています。

三陽印刷は印刷を通じての27年の実績を大切に
新世紀へこの体験を受け継いでまいります。

PRINTING
Sanyo

三陽印刷株式会社

〒020-0811 盛岡市川目町23-1 盛岡中央工業団地
TEL (019)651-1321 FAX (019)651-1348

童一人ひとりが1カ月を担当するため、2、8、11月をそれぞれ上旬と下旬に分けるなど、変則型のカレンダーになっているのもユニークだ。

カレンダーは毎年100部づくり、全校各教室の他、地元漁協やPTA、教育委員会などにも配布している。「尾崎白浜の漁業の移り変わりを知る資料としても大変貴重なもの」と、好評である。

両親の仕事にふれ、釜石を知る

尾崎小学校では、学校挙げてワカメ収穫の体験学習にも取り組んでいる。だが

ら、ワカメ漁は描きやすい図案だ。しかし、原画を描くのに分からない漁も、ふだん自分たちが学校にいつている間に働いている両親の姿のひとつひとつとして絵にしていこううちに、理解し、海の仕事の大変な苦労も感じるという。

漁師の仕事の子供たちは誇りにし、それは釜石を誇りに思う気持ちになる。尾崎小ならではのこの行事は、未来につながる子供たちの見事な仕事の表現といえよう。



「岩手においで。」という、岩手に居ついてしまった友人に誘われるまま、はじめて行ったのは、7年前。

友人に紹介されたのは、岩手の若き起業家といえる人達ばかりでした。おしゃべり好き、冗談好き、バカ騒ぎ好きのメンメン...と思ったのは一面的なもので、実はかなりの反骨精神を持ち合わせているなど直感したのですがどうでしょうか。思えば私の岩手行きは、ここからスタートしたのでした。その後、さまざまなところで活躍されている人たちを知ることになり、印象に残ったのは、彼等、彼女達が自分たちが立っている地面に近いところで活躍し、自分の言葉を持っているという事です。つまり、地域と生活と仕事とが密接につながったところで、主体的に生きているということでした。

岩手という地域を踏まえて、独自の哲学を探り出すという試みは、日本のなかで待たれていたことではないでしょうか。

数年前、私が参加しているグラフィックアーティスト・ムは、岩手遠野の農業者、宮城の漁師を、新しい生活文化の創造者としてとらえ、都市に住む私たち三者によるコラボレーションを東京の出版社のギャラリーで開催したのですが、予想以上の反応に驚きました。



東京都港区
グラフィックアーティスト
山口 エミ子

ほんだ ほんだ イワテ 新しい生活文化の 創造は地域から.....

その大きな要因として、地域や自然をただ遠くから眺めるのではなく、自然を背景にした生活の営みそのものが、説得力をもって都市生活者の前に出現したということだと思えます。

京都や奈良など古来の様式美は、日本の大事な遺産ですが、気候条件を異にしたそれぞれの地域で生まれ、育てられた生活の営みからあらわれてきた精神文化に、ひとつの美を感じます。

世の中は今、転換期にあり、もう一度自分のまわり「日常」というものを捉え直すとする人たちが増えていきます。とかく、私たち日本人は、個の確立ができていく、どこか主体的にやろうというところが弱いといわれていますが、それは自分達が暮らしている環境全体がよく見えないうちに、しつかり地面に立つことができないのではないかと考えたりします。

偉大な思想は、厳しい自然条件の地から登場するといわれています。岩手という深く大きく可能性を秘めた土地。地域の独自性を抱えながら、逆手にとったり従ったりして新しい生活文化を生み出そうとするバイタリティは、岩手人のなかにそういう遺伝子があるのかもしれない。自分には何が出来るかという問い直しをするきっかけをつくってくれた岩手に増々魅かれています。

岩手の川・海・空
この自然を後世へ...

フィッシングプラザ
釣 日 和
盛岡市上堂1-7-45 ☎019-647-4741

Look Person

るっくぱあそん

地球環境は一般に知られているよりはるかに深刻。

でも、チャンスはある。

多くの人が事実気づき、できることから始めること——。

その手段としてジョールさんは日本縦断2000kmの旅を実行した。



写真中央：ジョール クレンツさん

ジョール・クレンツさん(水沢市)

カナダ・オタワ市出身、28歳。
大学では地理学を専攻。
平成6年から軽米町で英語指導助手。平成9年8月から2カ月をかけ日本を縦断。
各地で環境問題に取り組み団体と交流しながら、環境保護を訴えている。

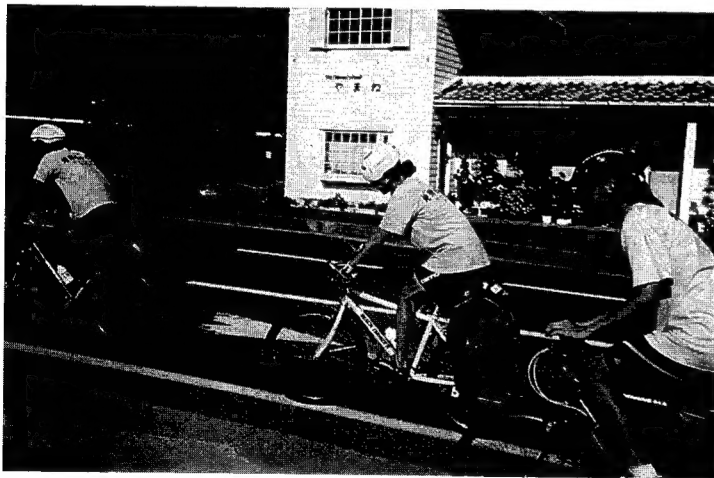
連絡先 ☎0197-2315588 (水沢学苑内)

見渡せば道路には、タバコの吸い殻やジュースの空き缶。目に見えないところではオゾン層の破壊や、ダイオキシンによる人体への影響……。現在、岩手が、日本が、そして地球全体が大きく抱えているのが環境の問題だ。

私たちが住む地球を今こそ大切に守ろうと、ジョールさんが環境保護のためにサイクリングキャンペーンを立案したのは、一昨年。福島県で英語指導をしているバーバラ・アレンさん、ジェイソン・イーデスさんと、グループ「エコシンゲ」を結成し、日本縦断の旅に出ようとプランを練った。それから一年後。3人は指導助手の仕事を終え、8月1日、自転車で北海道稚内市を出発。日本海側を南下し、四国・九州を経て、屋久島にゴールイン。二千数百キロを走破した。この間、富山県水見市の海岸清掃をはじめ、全国各地での環境美化活動に参加し、地元民との座談会、イベントなどで精力的に交流を深めた。

「川が工場廃水で汚染されれば、地元の人には元に戻そうとするでしょう。その意識をさらに下流、海、地球へと僕は広げたい」。環境問題に関心の高かった父親の影響を受け、ジョールさんはこれまでカナダや、ア

メリカで、同様のキャンペーンを行ってきた。もちろんこれからも運動を続けていくつもりだし、将来は母国で指圧の勉強もしたいと考えているが、「私は岩手の子どもの笑顔と自然の豊かさがとても好きなのでしばらくは帰国せずに英語の指導をしていくつもり。」とのことである。



SEKISUI

セキスイハイム
セキスイツーユーホームの
ユニット工法だから
できる短納期



アールシア-S

建て替え50日システム

FineUP

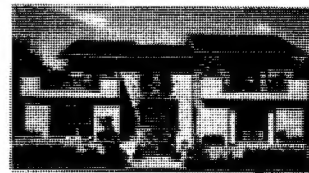
まかせて安心フルサポート



飯住まい 解体工事 家具保管 お引越し 手続代行

北日本セキスイハイム株式会社 TEL 019-641-8160

FAX 019-641-8177



ドマニIS

お問い合わせ、お近くの展示場へ

岩手北支店	上堂展示場	TEL 019-646-9679
	都南展示場	TEL 019-638-2002
	加賀野展示場	TEL 019-652-6419
	ツュー都南展示場	TEL 019-637-1666
	ツュー宮古展示場	TEL 0193-64-6100
岩手南支店	北上展示場	TEL 0197-64-3740
	大船渡展示場	TEL 0192-26-0155
	水沢展示場	TEL 0197-51-1580
	ツュー関展示場	TEL 0191-25-3987

セキスイハイム®

セキスイツーユーホーム

ますます充実 岩手の空

花巻



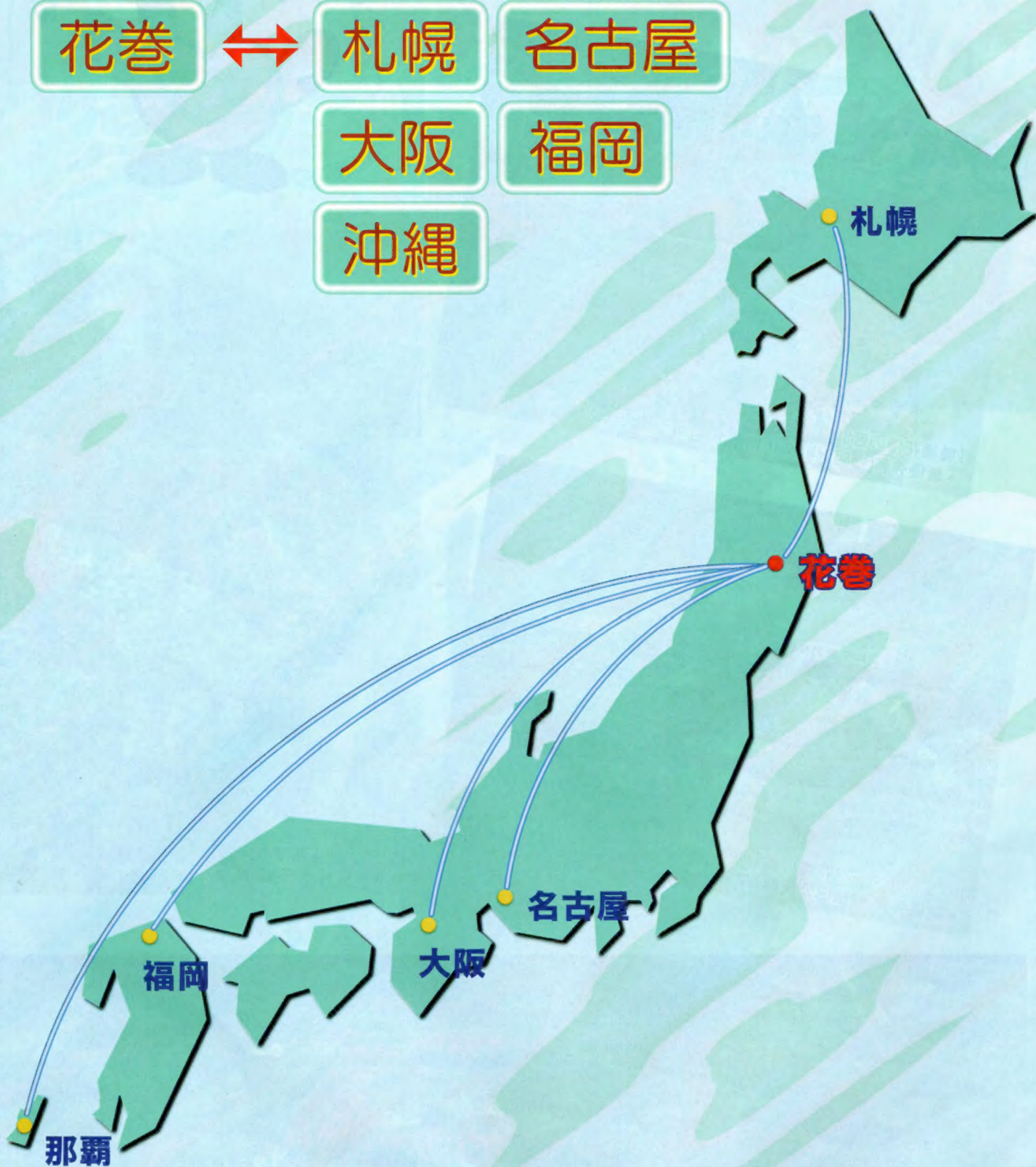
札幌

名古屋

大阪

福岡

沖縄



●ご予約・お問い合わせは●

盛岡地区予約センター

☎019-654-6661

JAS
日本エアシステム

第12回 岩手県花いっぱいコンクール

＊ ＊ 入賞花壇 ＊ ＊



【職場花壇の部】
＊最優秀賞＊ 胆沢町文化創造センター(胆沢町)



【シンボルマーク花壇の部】
＊最優秀賞＊ 弘田公民館(花泉町)



【ファミリー花壇の部】
＊最優秀賞＊ 千葉 昭雄(千厩町)



【学校花壇の部】 ＊最優秀賞＊ 江刺市立田原小学校(江刺市)